

両国（すみだ北斎美術館～相撲博物館）と浜離宮庭園

岡部 憲治

活動日：平成29年10月31日（火）

活動人数：17名（男性8名 女性9名）

活動場所：両国 「すみだ北斎美術館・相撲博物館」と浜離宮庭園

コース：両国駅西口～すみだ北斎美術館～相撲博物館～水上バス（東京水辺ライン～浜離宮庭園～新橋駅）

当初は「江戸東京博物館」の見学をメインに両国駅周辺を散策する予定で計画しましたが、博物館は改修工事で3月末まで休館とのことで残念ながら見られず。そこで、両国駅から10分程度のところに昨年11月にオープンした斬新なデザインの「すみだ北斎美術館」で北斎の作品を見ることにしました。作品の近くにはタッチパネルの説明用モニターが用意されており解りやすくなっています。

ここから来た道に戻り「江戸東京博物館」脇の緑道を通り国技館の隣にある「相撲博物館」を見学しました。その後、水上バスで墨田川を個性豊かな橋と兩岸の風景を眺めながら1時間ほど下り、浜離宮庭園に到着。周囲の高層ビル群を背景に、大きな二つの池と豊かな緑を持つこの庭園とのバランスは、何とも不思議です。また大手門の脇にある樹齢300年をこえる松も圧巻でした。



すみだ北斎美術館前にて



美術館外観



浜離宮庭園　：　樹齢３００年の松の前で



横池（潮入りの池）の前にて（後方に東京タワーを見る）